

講座番号 24-A-21 講座名 越後の名僧 良寛の生き方を学ぶ

 4月 4.18
 5月 2.16
 6月 6.20
 7月 4.18
 8月
 9月 5.19

10月3.17 11月 7.21 12月 5.19 1月 16 2月 6.20 3月 6

クロハユキコ

教授名 黒羽由紀子 講座教室 研修室303

☆教授プロフィール☆

1949年茨城県笠間市生まれ。13歳より詩作をする。(詩人、上級カウンセラー)。詩集、エッセイ集(共著)をふくめ10冊。越後の名僧、良寛について研究(20年)。詩集、良寛についての内容、『待ちにし人は来たりけり』『かたみとて何か残さむ』。良寛についての講演を重ねる。現在「白亜紀」同人全国良寛会会員、日本詩人クラブ会員、日本現代詩人会会員、茨城県詩人協会会員、茨城県芸術祭実行委員、文化庁国民文化祭審査委員等

☆講座概要☆

底辺から、世の中を見据えた清貧の托鉢僧良寛は、詩と和歌を愛し、みずからの姿で人間の生き方を示そうとした。その生きざまから、今日の社会情勢の中で自分を見うしなわず自分らしく生きるための座標軸を見つけたい。さらに高齢化による、老いの生き方を良寛の老いへの姿勢から学ぶ。

☆講座詳細紹介☆

- 1.良寛の少年時代(ありのままの自己を見つめて)
- 2.修行の円通寺時代(師、国仙和尚との縁)
- 3.清貧に生きる(越後に帰った良寛)
 - *人間に対する批判的な眼と許しの眼
 - * 子どもたちに人間の本質を見る
- 4.人や自然と心を通わす(詩歌を見る)貞心尼との出あい
 - *弱者に共感する。自然と関わる中で自分を知る
- 5.老いと死に向き合う・死生観
- 6.毎回、受講生のふり返りをおこなう
- * その他費用 テキスト代他2500円/年

申込方法:①講座番号 ②講座名 ③住所 ④氏名(フリガナ) ⑤電話番号⑥生年月日 ⑦性別 をご記入の上 ハガキ・FAX・Eメールで、かしま灘楽習塾 事務局まで TEL0299(85)2601 FAX(85)2602 〒314-0031 茨城県鹿嶋市宮中4631-1 Eメール nadapost@nadajuku.com

★講座日程は変更のある場合があります。ご注意下さい。